

～現地作業におけるハチ刺されの防止や刺された時の対処法などに必要な知識を習得するために～

令和7年度管内工事等でハチの被害が多発しており、10月以降ハチの活動が活発化するため、職員並びに受注者が知識習得や理解促進するための安全教育の一環として、「スズメバチ・アシナガバチ対策について」をテーマに外部講師による講習会（WEB併用）を実施。100名以上の多くの会員に受講していただきました。

日 時：令和7年9月25日（木）
午後2時30分～午後3時30分
場 所：霞ヶ浦河川事務所 水管理棟
講 師：一般社団法人茨城県ペストコントロール協会
会長 岡村太郎 様
参加者：霞ヶ浦河川事務所・利根川下流河川事務所
管内工事及び業務受注者、事務所職員
会場32名、ウェブ70名の計102名が参加



●事務所長あいさつ



●講習会風景



●受講者からの質疑応答

【参加者からの主な質問】

・河川堤防周辺でのハチの生息傾向 ・ハチ刺され治療剤の効能等 ・ハチ刺され部位での被害の違い等